

塩谷町の水田に「田んぼダム」を設置しました！

令和7(2025)年12月12日、塩谷町大宮中区まちづくり推進委員会は、「田んぼダム」の機能を有する排水口を町内で初めて設置しました。「田んぼダム」は、水田に雨水を一時貯留し、水災害リスクを低減する取り組みで、排水口に**落水量調整器具**を設置することにより、容易に実施できます。

近年、水災害につながる豪雨が頻発化していることから、**地域全体で防災力を高めていく必要性**があります。このため、県では、市町や関係機関と連携し、**農村地域における、さらなる防災力の強化のため、多面的機能支払交付金などを活用しながら、田んぼダム等の取り組み拡大を推進**していきます。



風が強く寒い中でしたが、協力して設置しました！



設置中・・・



設置完了！！

「田んぼダム」の仕組み

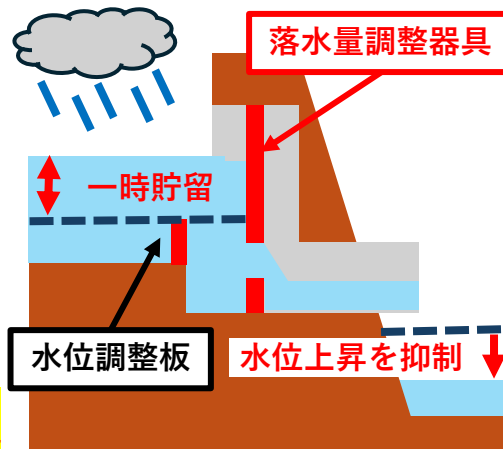
排水口に**落水量調整器具**（小さい穴の空いた板等）を設置することで、豪雨時に水田からの雨水流出を抑制します！

〈田んぼダムの効果〉

- 排水路や河川の急激な水位上昇を抑制
- 水災害リスクを低減

取り組む水田が多いほど効果を発揮します！！

“田んぼダム”実施



“田んぼダム”未実施

